

就労支援連絡会 開催報告



前年度まで行っていた“就労移行支援事業所連絡会”と“福祉サービス事業所検討会”の中で「他機関との情報交換をしたい」「就労移行支援事業所の取り組みをもっと知りたい」という声が多数寄せられました。その為、今年度から2つの会を統合し、就労支援連絡会を立ち上げました。奇数月は当センターが事務局となり、会を進めています。つきましては7月と9月の会の開催内容についてご報告いたします。



令和5年7月27日(木)開催

【みんなでクリエイティブ・シンキング】

参加者1人ひとりが持ち寄った就労支援にまつわる悩みやアイデア等をグループワークで共有・意見を出し合いました。新たな発想・アイデアを生み出したり、参加者同士の現状を理解したり、地域資源への結びつけの必要性を再確認しました。

★参加総数：26名

(移行・A型・B型・相談・住居・行政・企業が参加)

【当日の話題】

- ✚ 個別対応どのように対応している？
- ✚ 職員の人材育成・指導方法は？
- ✚ 雇用している方のスキルアップ含めて業務の創出等はどうしたらよい？

令和5年9月29日(金)開催

【アセスメント技法・ツールの体験】

『移行支援事業所の就労プログラム（就職に向けた取り組み）を知りたい』という声をもとに企画しました。当日は、十勝きずなの翼、帯広ケア・センターに協力いただきながら、当センターを含めた3事業所から支援の中で活用しているアセスメント技法やツールの情報提供と体験の機会を設けました。

★参加総数：35名

(移行・B型・相談・住居・行政・教育・企業が参加)



【参加者からの感想】

- ✚ アセスメントの方法を知って、雇用に向かう準備の重要性を確認できた。
- ✚ 支援機関のアセスメント内容を知り、安心感を覚えた。自己評価と他者評価のすり合わせ等、勉強になった。

【11月の会について】

今回は様々な支援機関が集まって、テーマに沿った情報共有や意見交換ができる機会を設定する予定です。支援機関に限らず、関心のある方の参加も大歓迎です。

詳細は近日中にご案内させていただきます。

